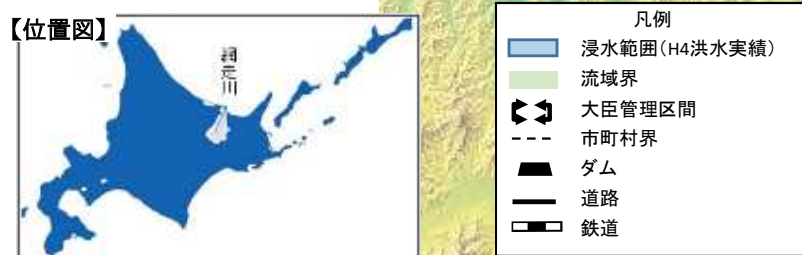


# 網走川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～網走地域の魅力ある観光資源と農林水産業を支える人々の暮らしを守る治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、網走川水系においても、洪水継続時間の長い網走湖を有していることから、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、網走川流域で甚大な被害が発生した戦後最大の平成4年9月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

## 【位置図】



## ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・水位計・監視カメラの設置および水害リスク空白域の解消に向けた取組
- ・プッシュ型情報配信、防災無線等を活用した情報発信の強化
- ・講習会等によるハザードマップの周知およびマイ・タイムライン等の普及促進
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画の作成促進と避難の実効性の確保
- ・洪水を早期に排水するための排水計画作成と訓練
- ・高潮浸水シミュレーション(想定最大規模)の実施・公表
- ・防災気象情報の利活用促進 等

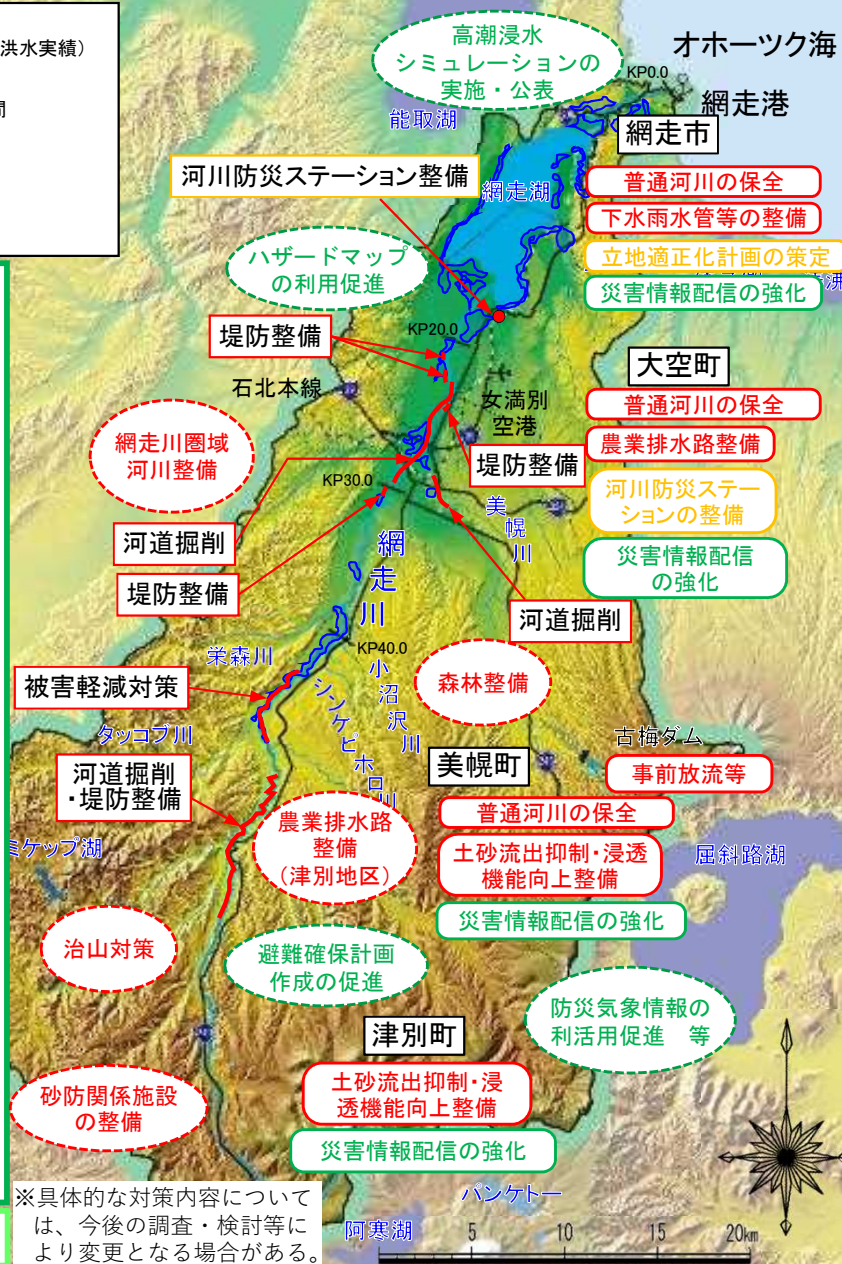


プッシュ型情報配信、防災無線、ラジオ等を活用した情報発信の強化  
(網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町、津別町)



洪水を想定した排水計画作成と訓練  
(網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町、津別町)

## ■グリーンインフラの取組 詳細次ページ



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

## ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、堤防整備
- ・普通河川の保全(内水氾濫対策)
- ・古梅ダムにおける事前放流等の実施・体制の構築(関係者:国、北海道、市町)
- ・土砂流出抑制・浸透機能向上(森林対策、農地整備)
- ・治山対策および砂防施設整備(土砂災害抑制)
- ・下水道雨水管等の整備
- ・農業排水路等整備 等



森林対策(浸透機能向上)  
(網走南部森林管理署、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町、津別町、森林整備センター)

## ■被害対象を減少させるための対策

- ・河川防災ステーションの整備
- ・嵩上げ盛土による浸水対策を講じた公共施設を整備
- ・多段的な浸水リスク情報を充実させたまちづくりの取組
- ・立地適正化計画の検討・策定



河川防災ステーション整備  
(網走開発建設部、大空町)



# 網走川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～網走地域の魅力ある観光資源と農林水産業を支える人々の暮らしを守る治水対策の推進～

- 網走川では、国、道、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。あわせて、日本の食を支える「生産空間」を活力ある地域として守っていくため、流域の約8割を占める森林環境の機能を最大限に活かし、植樹などの「緩和策」と併せながら、以下の手順で気候変動に備えた「流域治水」を推進する。
  - 【短期】 大空町、美幌町市街地等での重大災害の発生を未然に防ぎ、かつ、内水被害軽減のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。
  - 【中期】 美幌地区の浸水被害を防ぐため河道掘削を概ね完了させ、津別地区の冠水被害軽減対策区間に着手するとともに、多段的な浸水リスク情報を充実させたまちづくりの取組を推進する。
  - 【中長期】 流域治水プロジェクトによりあらゆる関係者の協働による被害の軽減、被害対象を減少させる対策及び早期復旧・復興のための対策を引き続き実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	大空町と美幌町の市街地と基幹産業を守る河道掘削・堤防整備、および普通河川の保全	網走開発建設部、網走市、大空町、美幌町	大空・美幌地区完了		
	上流津別町市街地と基幹産業を守る河道掘削および堤防整備	オホーツク総合振興局	津別地区完了		
	生産空間を守る農業排水路等整備	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、大空町			
	土砂流出抑制・浸透機能向上（森林対策、農地整備）	網走南部森林管理署、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町、津別町、森林整備センター等	植栽・間伐などの森林整備を実施		
	山地災害から流域を守る治山対策および砂防施設の整備	オホーツク総合振興局、網走南部森林管理署	治山施設等の整備		
	古梅ダムにおける事前放流等の実施、体制構築	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町	洪水調節機能強化に向けた検討		
	下水道雨水管等の整備	網走市			
被害対象を減少させるための対策	河川防災ステーション整備	網走開発建設部、大空町	大空地区河川防災ステーション完成		
	嵩上げ盛土による浸水対策を講じた公共施設を整備	網走開発建設部、大空町	多段階な浸水リスクの提供（網走開発建設部）		
	多段的な浸水リスク情報を充実させたまちづくりの取組	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町、津別町	情報の有効活用（流域全自治体）		
	立地適正化計画	網走市、大空町、美幌町	まちづくり検討（流域全自治体）		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水位計・監視カメラの設置および水害リスク空白域の解消に向けた取組	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町、津別町	立地適正化計画に基づく防災指針検討・策定		
	プッシュ型情報配信、防災無線、ラジオ等を活用した情報発信の強化	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、美幌町、津別町	タイムラインの策定・支援		
	講習会等によるハザードマップ周知およびマイ・タイムライン普及促進	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、津別町、網走地方気象台	ハザードマップ空白地帯の対応（国・道）		
	要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進と避難の実効性の確保	網走市、大空町、美幌町、津別町	要配慮者利用施設の避難確保計画策定完了（流域全自治体）		
	氾濫水を早期に排水するための排水計画と訓練	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、網走市、大空町、津別町、網走地方気象台	氾濫水排水計画の策定		
	高潮浸水シミュレーション（想定最大規模）の実施・公表	オホーツク総合振興局			
	防災気象情報の利活用促進 等	網走地方気象台			
グリーンインフラの取組	・汽水環境の保全	網走開発建設部、網走市			
	・河畔林の連続性確保、水際域や瀬・淵の保全 ・魚類等の移動の連続性確保 ・産卵の場の保全 ・河川景観の保全	網走開発建設部、オホーツク総合振興局			
	・かわまちづくり	網走開発建設部、網走市			
	・小中学校や一般住民などへの環境学習 ・流域学習 ・流域住民への森林育成に関する理解促進	網走開発建設部、オホーツク総合振興局、大空町			

気候変動を踏まえ  
更なる対策を推進

## 【事業費】

### ■事業規模

河川対策（約50億円）  
河道掘削、堤防整備、  
河川防災ステーション 等  
砂防対策（約15億円）  
対策内容  
流木止め整備 等  
下水道対策（約1億円）  
対策内容  
下水道雨水管等の整備 等

※1：国・北海道の河川整備計画の残事業を記載  
※2：北海道における砂防事業の残事業費を記載  
※3：各市町における下水道事業計画の残事業費（雨水関連）を記載

※スケジュールは今後の事業進捗によって  
変更となる場合がある。

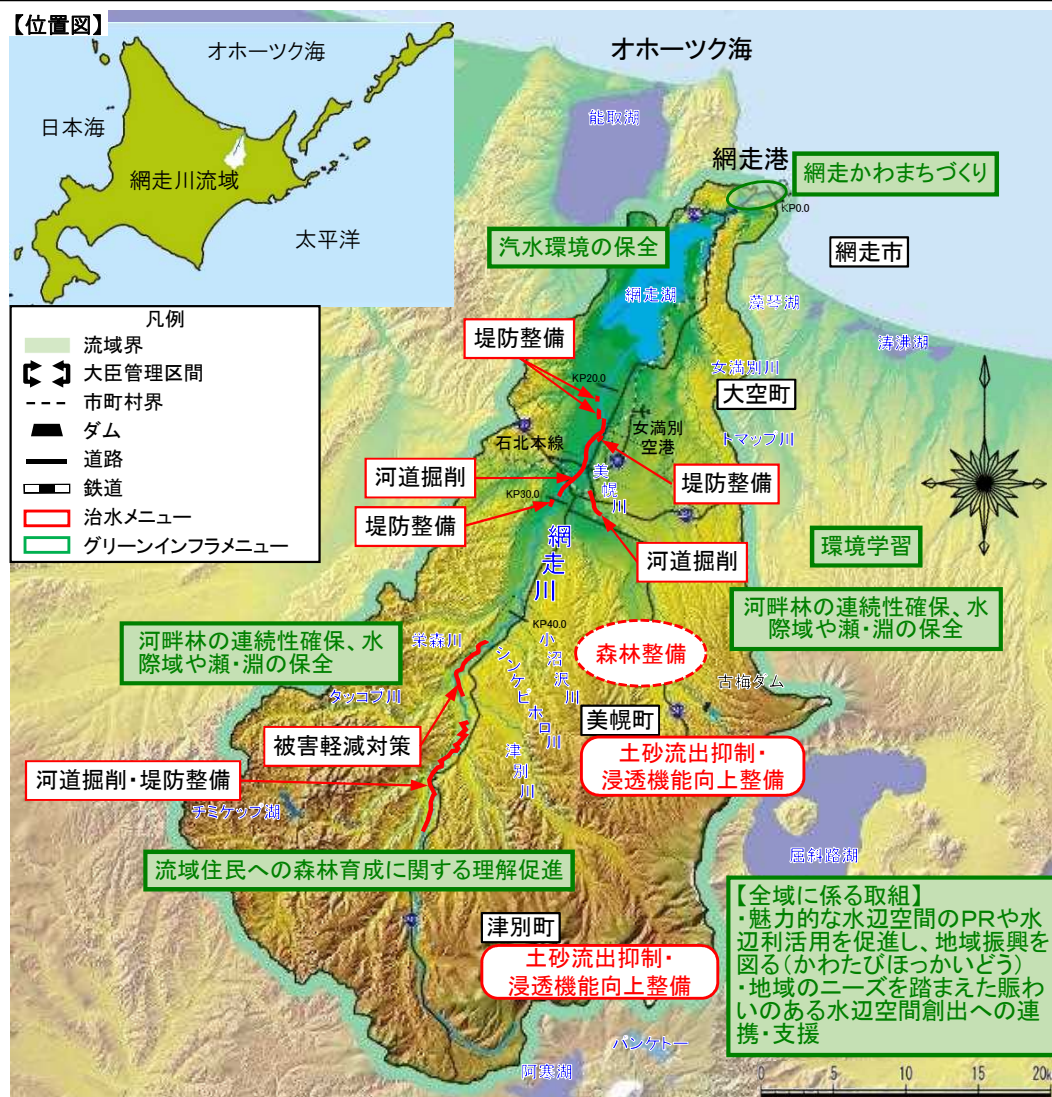
## 網走川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～網走地域の魅力ある観光資源と農林水産業を支える人々の暮らしを守る治水対策の推進～

## ●グリーンインフラの取り組み『網走地域の魅力ある観光資源を最大限活用したにぎわいの創出』

○網走川流域は、上流に阿寒国立公園、下流の網走湖周辺に網走国定公園が広がっており、天然記念物である女満別湿性植物群落やオジロワシ・オオワシ等の貴重な野生生物の生息場となっており、地域の観光資源もあるなど、次世代に引き継ぐべき豊かな自然環境が数多く存在している。

○網走市の観光振興計画では年間観光入り込み客数を約2割の増加を目標としており、今後20年間で網走かわまちづくりをはじめ網走の持つさまざまな魅力を最大限に活かしたまちづくりに寄与できるよう、網走湖の汽水環境の保全等とあわせて自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



## ■グリーンインフラメニュー

## ●健全なる水循環系の確保

- ・汽水環境の保全

## ●治水対策における多自然川づくり

- ・河畔林の連続性確保、水際域や瀬・淵の保全
- ・魚類等の移動の連続性確保
- ・産卵の場の保全
- ・河川景観の保全

## ●魅力ある水辺空間・賑わいの創出

- ・かわまちづくり ・水辺の賑わい創出

## ●自然環境が有する多様な機能活用の取り組み

- ・小中学校や一般住民における河川環境学習
- ・流域学習
- ・流域住民への森林育成に関する理解促進



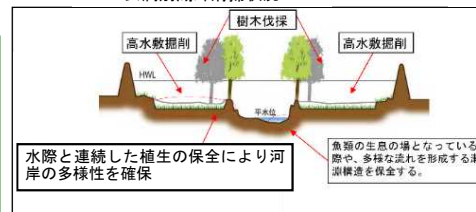
女滿別湖畔清掃狀況



## 植樹の体験活動



汽水環境の保全(網走川大曲堰)



河道掘削(多自然川づくり)



賑わいのある水辺空間の創出  
(網走かわまちづくり)



環境学習(網走川)



# 網走川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～網走地域の魅力ある観光資源と農林水産業を支える人々の暮らしを守る治水対策の推進～

○下流地区の河道掘削がR7完了にともない、H4.9洪水規模の洪水を下流地区の区間でHWL以下で流下させることが可能。

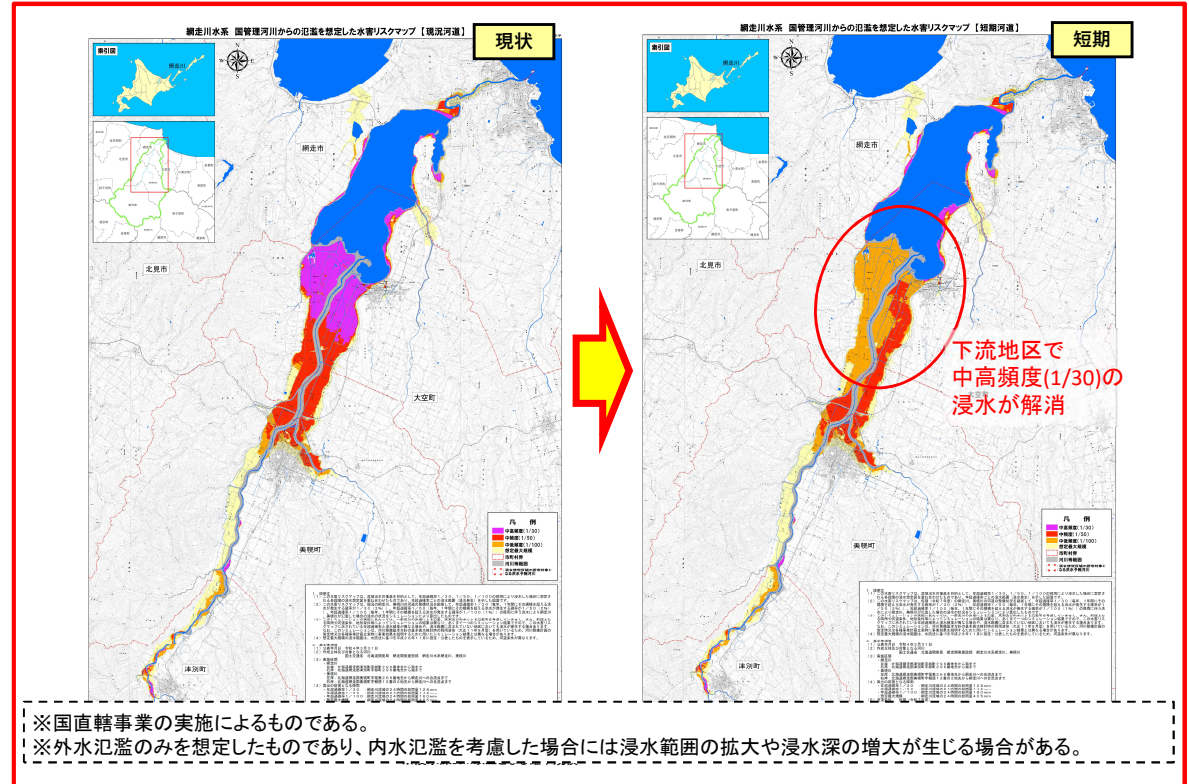
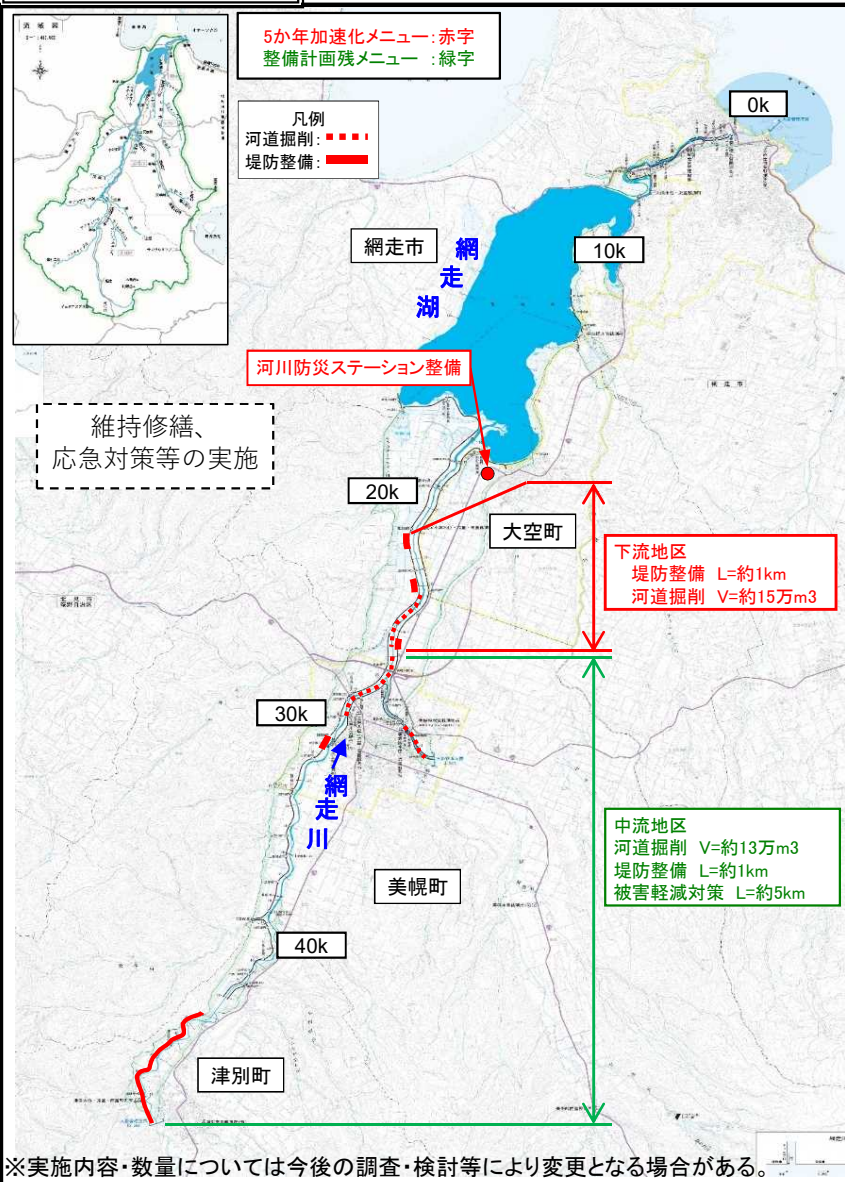
**短期整備(5か年加速化対策)効果：河川整備率 約78%→約82%**

※河川整備率とは、河川整備計画において定めた河道整備流量を流すことが出来る断面を確保している国管理区間の割合

※地震津波対策として、河川構造物の耐震化、樋門の自動化、遠隔操作等を調査検討中

※被害軽減対策の具体的な実施内容は検討中

## 実施箇所・対策内容



整備箇所・内容		【5か年加速化対策】 短期(R2～R7年度)	中期 (R8～R11年度)	長期 (R12～R16年度)
①下流地区	河道掘削	R4 100%	100%	100%
	堤防整備	100%		
②中流地区	河道掘削		100%	
	堤防整備		100%	
	被害軽減対策			100%

【短期整備完了時の進捗】

①下流地区 堤防整備 100%  
②下流地区 河道掘削 100%



※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

北海道では全国でも特に  
気候変動の影響が大きく、  
更なる対策を推進



# 網走川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～網走地域の魅力ある観光資源と農林水産業を支える人々の暮らしを守る治水対策の推進～

戦後最大洪水等に対応した  
河川の整備(見込)



整備率:82%

(概ね5か年後)

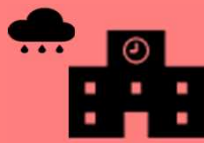
農地・農業用施設の活用



3市町村

(令和4年度末時点)

流出抑制対策の実施



0施設

(令和3年度実施分)

山地の保水機能向上および  
土砂・流木災害対策



治山対策等の  
実施箇所 5箇所  
(令和4年度実施分)

砂防関係施設の  
整備数 1施設  
(令和4年度完成分)  
※施行中 2施設

立地適正化計画における  
防災指針の作成



1市町村

(令和4年12月末時点)

避難のための  
ハザード情報の整備



洪水浸水想定  
区域 23河川  
(令和4年9月末時点)  
※一部、令和4年3月末時点

内水浸水想定  
区域 0団体  
(令和4年9月末時点)

高齢者等避難の  
実効性の確保



避難確保  
計画 洪水 0施設  
土砂 0施設  
(令和4年9月末時点)

個別避難計画 2市町  
(令和4年1月1日時点)

## 被害をできるだけ防ぐ・減らすための対策

～大空町と美幌町の市街地と基幹産業を守る河道掘削・  
堤防整備、および普通河川の保全～



河道掘削実施状況



オホーツク総合振興局 女満別川

### 【実施中の取組内容】

- ・網走川の河道掘削、堤防整備(網走開発建設部)
- ・女満別川の河道掘削、堤防整備(オホーツク総合振興局)
- ・女満別川の河道掘削(大空町)
- ・黒瀬川の河川浚渫(美幌町) 等

～生産空間を守る農業排水路等整備～



排水路(沈砂池)整備状況

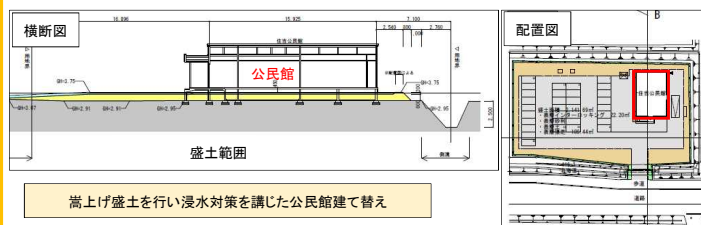
オホーツク総合振興局

### 【実施中の取組内容】

- ・農業排水路整備(オホーツク総合振興局)
- ・排水路の土砂撤去(大空町)
- ・農業排水路及び圃場整備(津別町) 等

## 被害対象を減少させるための対策

～嵩上げ盛土による浸水対策を講じた公共施設整備～



嵩上げ盛土を行い浸水対策を講じた公民館建て替え



基盤嵩上げに河道掘削土を活用した公民館の建て替え

- ・公民館の建て替えに伴い、河道掘削土を活用し、敷地を浸水想定高さ以上とする基盤盛土の造成を実施(大空町) 等

## 被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

～プッシュ型情報配信、防災無線、ラジオ等を活用した  
情報発信の強化～



プッシュ型情報配信アプリ記事



防災ラジオによる情報配信(網走市)

### 【実施中の取組内容】

- ・高齢者、町内会長、区長、民生委員・児童委員、要援護者に緊急告知防災ラジオを貸与(網走市)
- ・地域情報・気象情報・緊急情報が発信可能なアプリの運用(大空町) 等

～講習会等によるハザードマップ周知および  
マイ・タイムライン普及促進～



ハザードマップ説明状況



リモートによる授業  
実施状況

### 【実施中の取組内容】

- ・避難所体験、土砂・洪水・津波ハザードマップによる危険箇所の周知等を目的とした防災教育を実施(網走市)等